

## 한통련 뉴스레터

제32호

発行:在日韓国民主統一連合(韓統連)

〒110-0016 東京都台東区台東4丁目31-7-302 電話/FAX 03-4362-5284

メール [chuo@korea-htr.org](mailto:chuo@korea-htr.org) ホームページ <https://chuo.korea-htr.org/>

ニュースレター配信をご希望の方はchuo@korea-htr.orgまでご連絡ください。(メールにお名前をご記入の上、件名に「韓統連ニュースレター配信希望」とお書きください)

## 정세 情勢

## ●6月1日に韓国・統一地方選挙…与党圧勝、第一野党惨敗、進歩党躍進



蔚山東区区長に当選した進歩党の金鍾勳(キム・ジョンフン)氏

韓国で6月1日、統一地方選挙が投開票された。地方選は4年に1度で、17広域自治体(道・広域市)の首長(知事・市長)と教育監(教育委員会に相当する教育庁のトップ)をはじめ、基礎自治体首長、広域自治体と基礎自治体の議會議員などを選出する。今回は国会議員の補欠選挙も7選挙区で実施された。

与党「国民の力」は広域自治体17カ所の首長選のうち、首都圏のソウル市や仁川市のほか釜山市など12カ所で当選し圧勝した。現職のソウル市長、呉世勳(オ・セフン)氏は再選を果たし通算4期目となった。補欠選挙は4カ所を維持し1カ所を第一野党「共に民主党」から奪った。大統領選で尹錫悦(ユン・ソンニョル)候補との一本化で辞退した安哲秀(アン・チョルス)氏も当選を決め、国民の力の国会議員となった。

共に民主党は広域自治体では、支持基盤の全羅道地域など5カ所を押さえるにとどまり惨敗した。前回の2018年には同党が14カ所で勝利したが、今回は逆の展開となった。大激戦が予想された京畿道知事選は、同党のキム・ドンヨン氏が国民の力の金恩慧(キム・ウネ)氏に競り勝った。補欠選挙では2カ所を維持し、大統領選に出馬した李在明(イ・ジェミョン)氏は国会議員となった。

民主労総と進歩4政党が一本化候補を軸に選挙

戦を展開した進歩陣営では、進歩党が金鍾勳(キム・ジョンフン)蔚山東区区長の当選をはじめ広域自治体議會議員3カ所、基礎自治体議會議員17カ所で当選した。正義党は広域議員2カ所と基礎議員7カ所で当選し、緑色党と労働党は当選者を出せなかった。金氏は国民の力の候補を大きく退けて当選し、全国で唯一の、そして11年ぶりの進歩自治体長となった。進歩党は総数21人の当選者を出し、基礎議員10人だけ擁していた同党は、今回2倍以上の成果をあげた。同党の金在妍(キム・ジェヨン)常任代表は「これまでの政治を変える新しい政治を示していく」とし、「進歩一本化候補の勝利を土台に、進歩政治の力量を強化拡大するために努力する」と述べた。

今回の地方選では、有権者が尹政権への「けん制」より「安定」を選んだといわれる。尹大統領は地方選について「選挙結果は生活をより良くしてほしいという国民の意思」とし、「国民生活の安定に全力をあげる」と強調した。共に民主党は大統領選挙敗北後、非常対策委員会体制で党の再建を図ってきたが、党内反発などで進まない上に、性的スキャンダル疑惑で同党国会議員を除名する事態まで起こり、地方選で有権者の支持を得ることはできなかつたとみられる。惨敗の責任をとり執行部は2日、総辞退した。

一方、中央選挙管理委員会は今回の地方選の投票率を50.9%と暫定集計した。有権者の半数が棄権した。先の大統領選挙の77.1%に比べると約3分の2、前回の地方選と比べても9.3%低い。国民の選挙意識は決して低くないはずだ。投票結果は「けん制」より「安定」を示したのだろうが、有権者全体からみると、国民の力に対する圧倒的な「安定」期待が示されたとはいえない。大統領選挙における尹候補の僅差による勝利からも、このことは推察できる。「期待せ

ざるを得ないが、果たして、うまくやれるのだろうか」という国民の声が聞こえてくるようだ。

進歩陣営は大統領選挙での共闘成果を引き継ぎ、今回の地方選では共同キャンペーンと候補一本化に努力した。こうした進歩陣営の枠組みの中で、とりわけ進歩党は大きく躍進した。進歩勢力

の団結の下で、地域で二大政党制の打破を掲げ、新しい政治への展望を訴えながら、粘り強く民衆運動を展開したことが成果を生んだものだ。本格的な進歩大連合へと進む貴重な始発点となった。

## 활동보고 活動報告

### ●「韓国良心囚を支援する会全国会議」が全国運動出発集会を開催



講演する北川広和編集人

「韓国良心囚を支援する会全国会議」が5月31日、都内で2022年全国運動出発集会を開催した。渡辺一夫代表の主催者挨拶後、日韓分析の北川広和編集人が「大統領選後の朝鮮半島情勢」と題して講演。北川氏は韓国大統領選挙の結果について「最大の関心事は経済問題であり、尹錫悦（ユン・ソンニョル）候補や保守メディアは、現在の厳しい経済状況を文在寅（ムン・ジェイン）政権の経済政策の失敗によるものだとして徹底的

に叩いた。これにより尹候補に支持が傾いたと分析。また、尹政権については「徹底的な親米反北政権であり、韓米首脳会談において韓米合同軍事演習の拡大やインド太平洋経済枠組み（IPEF）への参加など、米国一辺倒の対外姿勢をあらわにした」とし、「今後朝鮮半島の危機は高まっていくだろう」と語った。「これまで日米韓が朝鮮とそれぞれ結んだ共同宣言、共同声明を順守・履行することが重要であり、日本においては今年20周年を迎える日朝ピョンヤン宣言を日本社会に浸透させ、履行に向けて努力していくことが課題となる」と強調した。

在日韓国人元良心囚であるの鄭勝淵（チョン・スンヨン）氏と日韓ネットなどから発言があり、最後に石井寛事務局長が今後の運動に関して、在日韓国人元良心囚の裁判状況を解説しながら、「今後、訪韓ができれば積極的に裁判闘争に参加していく」と語った。

### ●第25回統一マダン神戸を開催



フィナーレで群舞を楽しむ参加者たち

第25回統一マダン神戸が5月29日、神戸市長田区の鉄人広場で開催された。主催は韓統連兵庫本部を中心とする同実行委員会。

主催者を代表し、崔孝行（チェ・ヒョヘン）実行委員長（兵庫本部代表委員）があいさつ。「朝鮮半島の平和と統一を願う人々の心と力を一つにして、今日マダンを開催した。出会いが理解を、理解が平和を生み出す」と熱意のこもったスピー

ルを行った。ステージでは和太鼓演奏、テコンドー、中国獅子舞、朝鮮舞踊などが披露され、会場からは熱い声援と拍手が沸き起こった。飲食や物販など多様な屋台も出店され、映画「私はチョンサラムです」の宣伝活動も活発に展開された。フィナーレでは兵庫朝鮮歌舞団の歌と舞踊で会場が一体となり、全員で「ウリエソウォン（わたしたちの願いは統一）」を合唱した。

崔実行委員長はマダンを振り返り、「会場が長田のランドマークである鉄人広場変わったことで、より華やかなマダンになった。多くの参加者から『来年もまたやってほしい』との声をかけられ、統一マダンの持つ地域大衆事業の力強さを改めて実感した」と語った。

また、マダン開催に先立って、「統一マダン神戸イベント」が5月14日に新長田ピフレで開催され、宋世一韓統連委員長による情勢講演「尹錫悦新政権と朝鮮半島の平和の行方」が行われた。

## ■韓統連ホームページ、日々更新しています

韓統連ホームページでは、朝鮮半島情勢や私たちの活動予定・報告などを日々アップしています。また、公演や集会の写真、動画などは韓統連インスタグラム、韓統連ユーチューブチャンネルで配信しています。あわせてぜひご覧ください。

韓統連ホームページ

<https://chuo.korea-htr.org/>

韓統連ユーチューブチャンネル

<https://www.youtube.com/channel/UCg8NZg52O1VTAMIGrXfqIQ>

韓統連インスタグラム

[https://www.instagram.com/korea\\_htr/?hl=ja](https://www.instagram.com/korea_htr/?hl=ja)

韓統連



韓統連ユーチューブチャンネル



韓統連インスタグラム

## 행사예정 行事予定

### 6月

#### 第27回統一マダン生野

日時：6月5日（日）正午～ 場所：生野区巽公園（ロート公園）内容：ステージ（パフォーマーちゃんへんによるジャグリング、民族楽器演奏、朝鮮舞踊など）、韓国料理をはじめとした屋台 主催：第27回統一マダン生野実行委員会 連絡先：06-6711-6377

#### 情勢学習会(神奈川)

日時：6月12日（日）午後2時～ 場所：ミュージア川崎 内容：朝鮮半島情勢を学ぶ学習会（講師－李俊一総務部長） 主催：韓統連神奈川本部 連絡先：090-1049-4261

### 7月

#### 「私はチョソンサラムです」神戸上映会

日時：7月9日（土）受付13時45分 上映14時15分 場所：兵庫県民会館・けんみんホール 参加費：前売り1,000円 当日1,500円 主催：同上映会 連絡先：078-222-4747（池本）

#### 韓統連セミナー(大阪)

日時：7月17日（日）午後2時～ 場所：KCC会館 内容：シリーズ「ウリ現代史セミナー2022ー過去史を見つめなおし、その正しい清算のためにー」第1回「解放と分断」～新祖国建設に向かう怒涛の時代 主催：韓統連大阪本部 連絡先：06-6711-6377

#### 朝鮮戦争・休戦協定締結69周年 東アジアの恒久平和の実現を目指す7・27大阪集会

日時：7月27日（水）午後6時受付、6時30分開会 場所：PLP会館 内容：講演「尹錫悦政権下における韓日連帯運動の課題」講師：韓忠穆（ハン・チュンモク）韓国進歩連帯常任代表 主催：日韓平和連帯 連絡先：06-6583-5549（全日本建設運輸連帯労働組合近畿地方本部）

統一マダン神戸に参加しました。三年ぶりの屋外開催でしたが、天候にも恵まれて大成功でした。個人的には地元の神戸で、懐かしい人々にもたくさんお会いすることができましたので、充実した一日となりました。実行委員会のみなさま、本当にスゴハシヨッスムニダ（お疲れさまでした）（李）